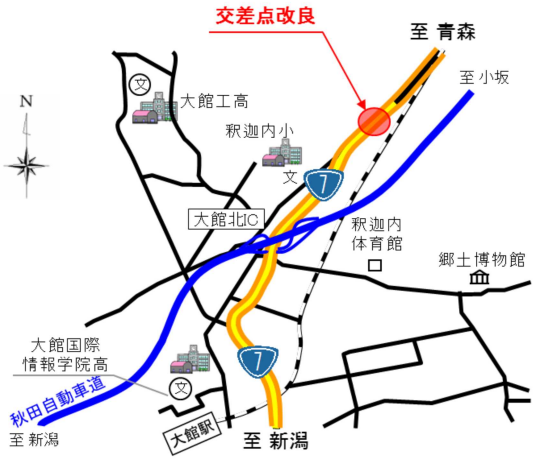
記者発表資料

平成２７年　３月２７日
能代河川国道事務所

一般国道７号　商人留入口（あきひとどめ）交差点改良（大館市）が完成

「右折レーン設置」で安全・安心な通行が可能に！

　商人留入口交差点は、右折レーンが無いため右折車両が関係する事故が発生しており、また、通勤時においては右折待機車両に伴う渋滞が発生しておりました。
　能代河川国道事務所では、これらの問題解決のために右折レーンとバス停車帯を設置する交差点改良工事を行ってまいりました。
　この度、工事が完了し供用する運びとなったことから、お知らせいたします。





工事概要
- ■供用開始日時：平成２７年３月２９日（日）　１０：００～
- ■場　　所：秋田県大館市釈迦内　地内
- ■工　事　内　容：下り車線右折レーン設置、歩道拡幅、バス停車帯設置（上下）

【事故ゼロプランとは

　事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）とは、限られた予算の中で効率的・効果的かつ透明性の高い交通安全対策を実施していくため「事故危険区間」を選定し、事故原因に即した効果の高い対策を実施するものです。

発表記者会：北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ、秋田県内建設専門紙

【問い合わせ先】

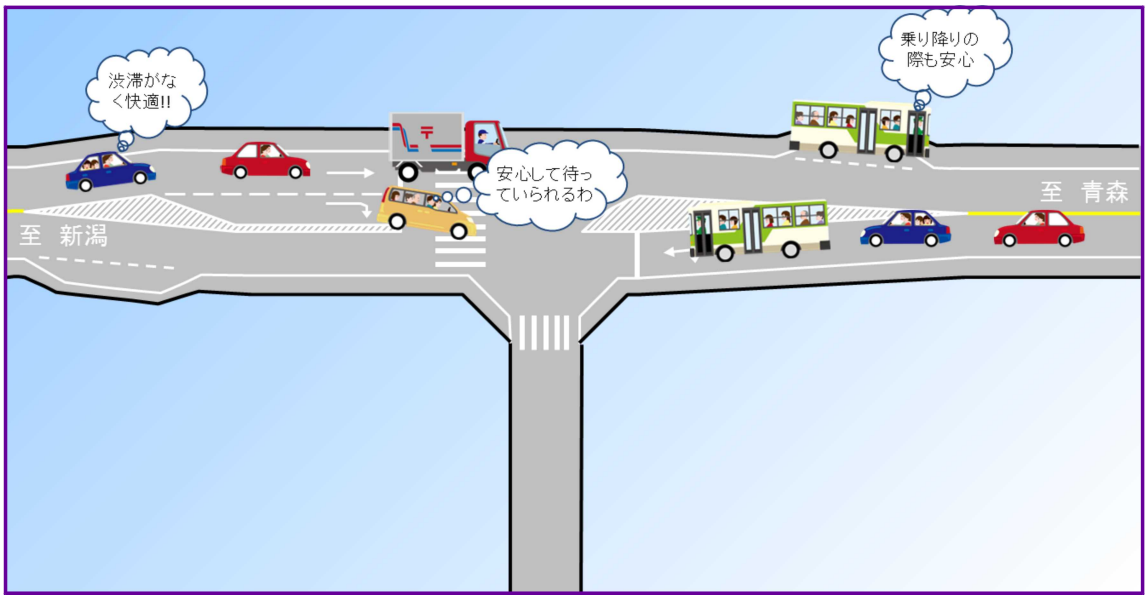
国土交通省　東北地方整備局　能代河川国道事務所
TEL ０１８５－７０－１００１(代表)
道路担当副所長　宮川（みやかわ）　浩幸（ひろゆき）　（内線２０５）
道路管理課長　佐々木（ささき）　博臣（ひろおみ）　（内線４３１）

現況交差点



- 右折待ち車両は、後続車の追突にヒヤヒヤしていましたし、実際に事故も発生していました。
- 青森方面への車両は右折車両がいる場合、待たされることとなり、渋滞が発生していました。
- バス停にはバス停車帯がなく、乗り降りの際に後続車両が待たされていました。

改良後



- 右折待ち車両は、後続車に気を使わずに、安心して待つことができ、事故の抑制が期待されます。
- 青森方面への車両は、右折車両がいた場合でも通り抜けができ、渋滞の抑制が期待されます。
- バス停車帯も新設され、バス停での渋滞抑制も期待されます。